

## 6668 アドテックプラズマテクノロジー21/8Q2WEB 説明会メモ アウトパフォーム継続

21/8 期 10 月底に受注急増、2 月は 10 月比 2.2 倍、22/8 期は収益上伸し最高益更新へ

株価 (4/23) 1446 円 時価総額 124 億円 発行済株 8,586 千株  
PER (DO21/8 期予 : 16.1X) PBR (1.9X) 配当 10 円 配当利回り 0.69%

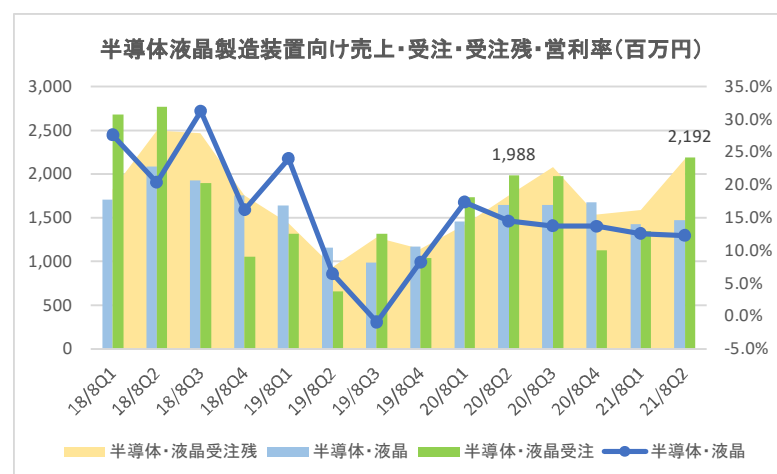
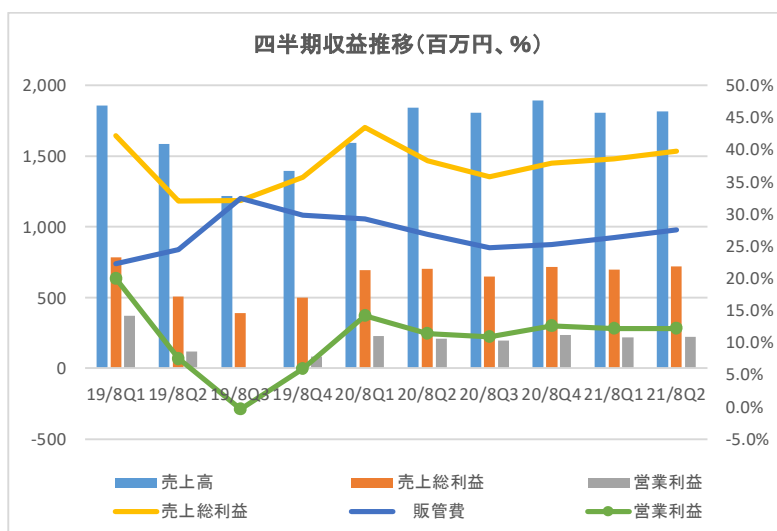
### 要約

- ・ 21/8Q2 は 5.4%増収 1.5%増利増と増益確保、10 月受注底に 2 月 3 倍弱、受注残 23.9%増
- ・ 21/8 期予想に変更なく 5.1%増収、8.6%増利増予想も 3~4 月受注が大幅増で増額含み
- ・ 22/8 期は 5G 端末本格普及、次世代成膜装置、ベトナム人員増で能増寄与し最高益更新へ
- ・ 株価は月次受注急増、来期最高益視野に 2018 年高値 2349 円目標にアウトパフォーム継続

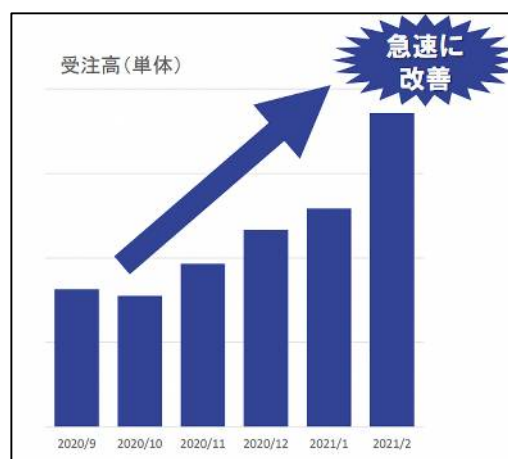
21/8Q2 は 5.4%増収 1.5%増利増と増益確保、10 月受注底に 2 月 3 倍弱、受注残 23.9%増

21/8Q2WEB 決算説明会が 4/23 に行われた。21/8Q2 は売上高 18.16 億円 (1.4%減)、営業利益 2.23 億円 (6.2%増)、受注高 21.74 億円 (1.6%増) と、計画に対し売上減額も利益は減益から増益に転じた。

セグメント別では半導体・液晶関連事業が売上高 14.70 億円 (10.9%減)、営業利益 1.81 億円 (24.3%減)、受注高 21.92 億円 (10.3%増)、受注残高 21.78 億円 (23.9%増) に。売上は納期ずれも、受注は 10 月底に急回復、2 月は 10 月比 3 倍弱に拡大、受注残が 21.78 億円と 18/2Q3 の 24.3 億円以来の高水準に積みあがった。売上で上位



納入先ベスト5はASM (ALD:プラズマ原子層堆積装置最大手)、アプライドマテリアルズ、ASE (半導体テスト装置メーカー)、東京エレクトロン、PSK (韓国プラズマエッチング装置メーカー) の順とのこと。従来からのオプトランや日立ハイテクなど以外で顧客拡大が進んでいる。また半導体製造関連が84%を占め、14%が光学薄膜・蒸着装置向けとのことで、現在は半導体製造装置向け比率が高い。利益は減収効果で大幅減益も、Q1比では横ばいに。



IDX 部門は売上高 3.45 億円 (80.6%増)、営利 0.34 億円 (0.63 億円改善し黒字転換)、受注 1.13 億円 (25.2%減) に。売上では東芝エネルギーシステムが納入した韓国ソウル大学病院向け重粒子線癌治療装置用電源等の納入で大幅増収増益も、受注は低迷。

全体として新型コロナ影響があった 20/8Q3 をボトムに収益の回復が続いている。

#### 1/8 期予想に変更なく 5.1%増収、8.6%営利増予想も 3~4 月受注が大幅増で増額含み

21/8 期会社計画に変更無く、売上高 75 億円 (5.1%増)、営利 9.5 億円 (8.6%増)、経常利益 9.2 億円 (3.5%増)、税引利益 6.6 億円 (1.7%増) 予想。現状、半導体・液晶関連事業は受注残高が 18/8Q3 以来の高水準、しかも月次受注が 2 月に続き 3、4 月も 2 月並みの高水準を維持、Q3 では半導体・液晶関連事業だけで 30 億円 (前年同期比 52%増)、Q4 にはアップルが 2021 年モデルで高級機種の高気圧の生産を計画しており、次世代スマホ向けに ALD 装置や光学膜用スパッタ成膜装置向け等の受注も見込まれる。規模的に同社が過去のオプトラン・理研電線 (アップル向けの大型スパッタ装置受注があり、同社売上で 17/8 期 22 億円、18/8 期も 22 億円の規模) への売上げ実績を考慮すると、Q4 での受注額は 40 億円 (3.5 倍) も視野に入ろう。

IDX は大学・研究所向けが低迷、重粒子線治療用電源売上がある一方で受注は国内では山形大学医学部東日本重粒子センター以降は間隔が開き、当面は韓国などの海外受注が鍵となろう。また国家プロジェクトとしてスーパーカミオカンデやスプリング 8 (建設費総額 1100 億円) 等の大型プロジェクトが途絶えているが、東北大学新キャンパス内に建設される「次世代放射光施設」(建設費総額 360 億円) などの受注では期待が高まる。一方、民生向けでは 10KW、20KW 直流バイポーラ電源を開発、半導体製造装置メーカーなど 5~6 ユーザーから評価注目が入っており、今後、量産に向けて IDX 佐野工場での生産からベトナム子会社に生産移管を進め、月産 300 台生産を目指す。さらに高電圧直流電源も静電チャック電源 (静電気をを用いて半導体ウェハ等を吸着・剥離用に使用される高圧電源) として光学薄膜、半導体製造装置、FPD 真空張り合わせ装置向けなどに評価引合いが増えている。

さらに出荷が一服しているシリコンウエハ引揚げ用装置向け電源も、国内 2 社がグリーンフィールド投資の実行をアナウンスし始めており、同電源受注の回復も期待される。このため IDX においても、大学・研究所、重粒子線向けの受注低迷を、半導体製造、光学薄膜製造向けなど、民需向けの拡大で多少補う形が見込まれる。

全体を通じ、半導体液晶製造装置向け受注残高が高水準で、半導体製造装置向け受注急増、光学薄膜向けの大型受注などが期待され、売上の本格寄与は 22/8 期にずれの見通しも、計画を上回る売上が見込まれ、会社予想を上回る収益が期待される。

## 22/8 期は 5G 端末本格普及、次世代成膜装置、ベトナム人員増で能増寄与し最高益更新へ

22/8 期は世界的な半導体設備投資増で、半導体前工程製造装置（WEF）の設備投資の加速が見込まれる。このような中で同社は TSMC 設備増強によるロジック向けに加え、3DNAND の積層数加速によるプラズマエッチング装置のマルチチャンバー化（従来 4～6 に対し、最新モデルでは 12 チャンバーまで出現）で、エッチング装置の台数以上の伸びが見込まれ、AMAT や日立ハイテク、東京エレクトロン向け等の受注拡大が期待される。また 20/8 期に同社最大ユーザーとなった ASM 社は ALD 装置でトップシェア（ASM 全体の売上構成比 50% 超）を持つが、ASM 社の ALD 装置向けプラズマ電源で 80% の納入シェアを確保していると



のことで、ALD 使用が先端デバイスで利用レイヤーが拡大し業界以上の伸びが見込まれ、半導体製造装置向けプラズマ電源の拡大が加速しよう。また半導体製造装置向けに加

		2020年	2021年 (1月～6月)	2021年 (7月～12月)	内容
半導体	メモリ	→	→	→	5G、IoT、AI等の情報通信技術の拡大に伴い、スマホ、データセンター向け需要が回復し、設備投資が大幅に増える見通し
	ロジック	→	→	→	AI、車載、データセンター等の幅広い用途に必要とされ、中国、台湾、アメリカ市場において、2020年を大幅に上回る設備投資が行われる見通し
	イメージセンサ	→	→	→	5G、IoT、AI等の情報通信技術の拡大に伴い、スマホ、車載向け需要が増加し、設備投資が増える見通し
	車載半導体	→	→	→	HV・PHV・EVの普及拡大や自動運転技術の実用化に向けた半導体使用数の増加に期待
スパッタ・蒸着 (有機EL・FPDを含む)		→	→	→	5Gインフラ整備に伴うスマホの需要増加により、有機EL・FPD向けスパッタ蒸着用装置の設備投資が増える見通し

え、5G 端末の本格普及、車載向けカメラ、LiDAR などの光学センサ需要、AR、VR、MR などの新端末で成膜装置ニーズが高まり、オプトランの新製品群向けプラズマ電源の拡大も見込まれる。

同社は従来、13.56MHz の高周波電力で励起されるプラズマで出力 5KW 以下を中心に

事業展開してきたが、今回、13.56MHzの20KWを投入、LCD、OLED、マイクロLED向け等にも対応、さらに30KW、40KWへも展開する計画。品揃えを拡大すること

**半導体・液晶関連事業**  
**プラズマ用高周波電源**

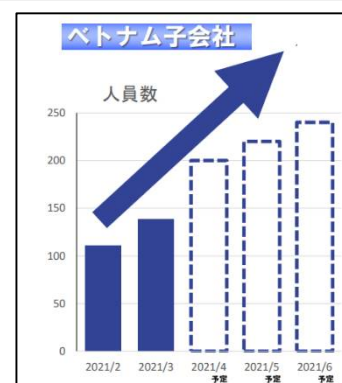
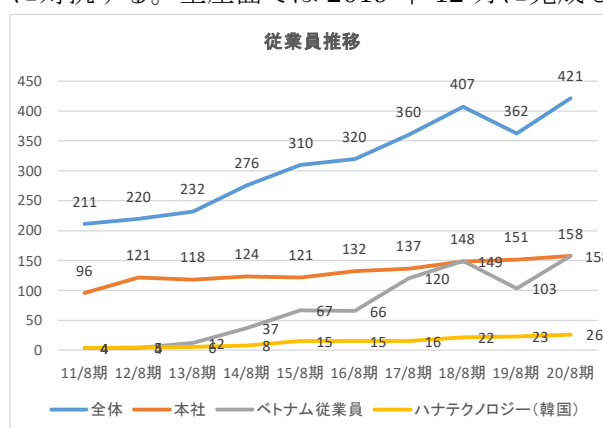


**TXL/TXR/TXM/TXHシリーズ**

シリーズ	周波数	定格電力
TXL	400kHz	500W
TXL	400kHz	1000W
TXL	400kHz	1500W
TXL	400kHz	2000W
TXR	13.56MHz	300W
TXR	13.56MHz	600W
TXR	13.56MHz	1000W
TXR	13.56MHz	2000W
TXR	13.56MHz	3000W
TXR	13.56MHz	20000W
TXR	27.12MHz	10000W
TXM	2MHz	800W
TXM	2MHz	5000W
TXH	60MHz	3000W

で、国内プラズマ電源最大手のダイヘンに対抗する。生産面では2019年12月に完成したベトナム工場の生産能力増強を急ぐ。

同社はベトナムで月産600台、韓国で月産150台、コロナリスク回避で国内生産ラインを整備し2月に佐野で月産150台、合計で月産900台体制が整ったとのこと。現在は月産1000台体制が射程に入ってきたとのことで、売上で月間6.5億円～7億円が可能としている。今後の能力増強はベトナムでの人員確保がポイントで、一時的に需要減から人員が21年2月に122名まで減少していたが、4月末で200名に復活予定、早期に250名まで増員予定としている。250名の達成で、ベトナムで月産1200台体制が可能としており、習熟度を考慮して22/8期下期にはグループ全体で月産1500台体制（DC電源等のベトナム移管分300台を含む）が可能となろう。このため、半導体液晶関連で22/8期末には月間10億円程度まで売上拡大が見込める。



なおIDXはDC電源のベトナム移管があり、研究用、医用関連の受注について新規案件増加が期待されるものの、売上は緩やかな拡大に止まろう。またプラズマ医療機器のステリプラスは欧州での保険適用がコロナ影響もあり進んでおらず、新たな柱として拡大が期待されるものの、収益寄与は当面ないとみられ、全体として緩やかな増収増益に止まろう。

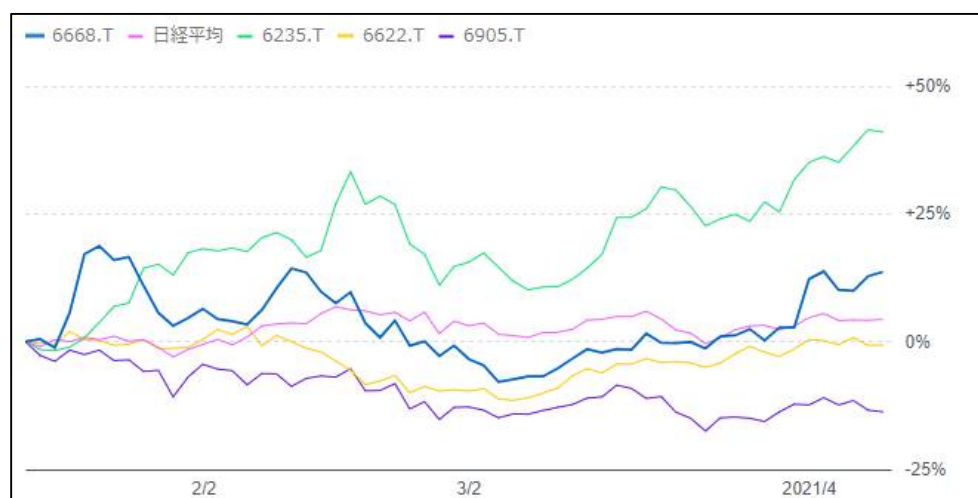
このような環境から22/8期は半導体製造用プラズマ電源の受注拡大とベトナム工場での大幅生産能力増が寄与し、18/8期を抜き過去最高収益更新が期待される。さらに23/8期も製造装置需要の拡大が続くとともに、3DNANDフラッシュの多層化や先端デバイスでのALD装置の伸長、FPDでもマイクロLEDなど次世代パネル製造向け等の需要も拡大し、収益拡大が続こう。



## 株価は月次受注急増、来期最高益視野に 2018 年高値 2349 円目標にアウトパフォーム継続

株価は半導体製造装置受注拡大を背景に 1/25 に年初来高値 1738 円まで上昇、しかし従来の最大手納入先オプトランが 2/12 に決算発表し 21/12 期微増収微増益予想に止まったことで 3/5 には 1229 円まで下落、その後は改めて半導体製造装置業界の受注拡大が確認され株価が戻りつつある。今回、上期利益上振れでも通期修正がなく、会社 21/8 期予想 EPS76.89 円に対し PER20.4 倍は、電機 2 部平均 PER24.4 倍に対し若干割安な水準。今回説明会で受注残高が高水準の中で月次受注急拡大が確認され、しかも今後、半導体製造用に加え、スパッタ・蒸着装置向けでかつてのような大型受注が期待される。現在増産のためにベトナム工場の人員を急拡大、生産能力倍増を早期に目指すとのアナウンスがあり、来期最高益更新が期待され、昨年 1/20 の高値 2030 円（会社予想 PER26.4 倍）を抜き、2018 年 1 月の 2349 円を目標にアウトパフォーム継続とする。また中期的には 22/8 期 DO 予想 EPS180 円に対し機械 2 部平均 PER26.4 倍にあたる 4750 円も視野に入ってくる。

アドテックプラズマテクノロジー(6668)								(百万円、円)		
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/8期	6,055	-28.8%	569	-68.8%	515	-72.1%	352	-72.9%	41.0	8.00
20/8Q1	1,595	-14.1%	227	-38.7%	286	-21.9%	201	-26.4%	23.5	0.00
20/8Q2	1,842	16.1%	210	5.0%	218	59.1%	167	92.0%	19.4	4.00
20/8Q3	1,808	48.3%	196	黒転	140	黒転	96	黒転	11.2	0.00
20/8Q4	1,892	35.8%	241	190.4%	245	371.2%	184	187.5%	21.5	6.00
20/8H1	3,437	-0.2%	437	-10.7%	504	0.0%	368	2.0%	43.0	4.00
20/8H2	3,700	41.7%	437	453.2%	385	3400.0%	280	黒転	32.6	6.00
20/8期	7,137	17.9%	874	53.6%	889	72.6%	648	84.3%	75.6	10.00
21/8Q1	1,807	13.3%	221	-2.6%	184	-35.5%	140	-30.2%	16.4	0.00
21/8Q2会予(1/13)	1,893	2.8%	199	-5.2%	216	-0.9%	140	-16.2%	16.4	5.00
21/8Q2	1,816	-1.4%	223	6.2%	297	36.2%	215	28.7%	25.0	5.00
21/8H1会予	3,700	7.6%	420	-4.0%	400	-20.7%	280	-24.1%	32.6	5.00
21/8H1	3,623	5.4%	444	1.5%	481	-4.6%	355	-3.5%	41.4	5.00
21/8H2会予	3,800	2.7%	530	21.3%	520	35.1%	380	35.7%	44.3	5.00
21/8H2修正会予(4/9)	3,877	4.8%	506	15.8%	439	14.0%	305	8.9%	35.4	5.00
21/8期会予	7,500	5.1%	950	8.6%	920	3.5%	660	1.7%	76.9	10.00
21/8Q3DO予	2,150	18.9%	310	58.2%	280	100.0%	200	108.3%	23.3	0.00
21/8Q4DO予	2,227	17.7%	326	35.3%	289	18.0%	215	16.8%	25.0	5.00
21/8H2DO予	4,377	18.3%	636	45.5%	569	47.8%	415	48.2%	48.3	5.00
21/8期DO予	8,000	6.7%	1,080	13.7%	1,050	14.1%	770	16.7%	89.7	10.00
22/8H1DO予	5,100	40.8%	930	109.5%	920	91.3%	640	80.3%	74.6	10.00
22/8H2DO予	5,900	34.8%	1,270	99.7%	1,230	116.2%	910	119.3%	106.0	10.00
22/8期DO予	11,000	37.5%	2,200	103.7%	2,150	104.8%	1,550	101.3%	180.6	20.00
23/8期DO予	14,000	27.3%	3,000	36.4%	2,950	37.2%	2,050	32.3%	238.81	30.00



納入先のオプトラン（6235）、プラズマ電源最大手ダイヘン（6622）、標準電源のコーセル（6905）の株価推移

年度	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
売上高	7,219	8,499	6,056	7,137	7,500	8,000	11,200	14,000
売上原価	4,183	4,744	3,875	4,375	4,650	4,880	6,400	8,000
売上総利益	3,036	3,756	2,181	2,761		3,120	4,800	6,000
販管費	1,550	1,929	1,611	1,887		2,040	2,600	3,000
営業利益	1,486	1,827	569	874	950	1,080	2,200	3,000
経常利益	1,512	1,845	515	889	920	1,050	2,150	2,950
親株主帰属純利益	1,136	1,300	352	648	660	770	1,550	2,050
セグメント売上情報年度	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
半導体・液晶	6,390	7,483	4,960	6,435		6,900	10,000	12,800
研究機関・大学向	828	1,017	1,096	701		1,100	1,200	1,200
合計	7,219	8,500	6,056	7,137	7,500	8,000	11,200	14,000
セグメント営業利益	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
半導体・液晶	1,586	1,786	557	949	950	1,080	2,150	2,950
研究機関・大学向	-100	43	6	-79	0	0	50	50
営業利益	1,486	1,827	569	874	950	1,080	2,200	3,000
セグメント受注	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
半導体・液晶	6,605	8,401	4,338	6,830		9,500	12,000	12,800
研究機関・大学向	1,132	983	718	1,281		1,100	1,300	1,600
受注合計	7,737	9,384	5,056	8,111		10,600	13,300	14,400
セグメント受注残	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
半導体・液晶	844	1,762	1,140	1,535		4,138	6,138	6,138
研究機関・大学向	671	637	259	839		839	939	1,339
受注残合計	1,515	2,402	1,399	2,374		4,977	7,077	7,477
年度	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
売上原価	57.9%	55.8%	64.0%	61.3%		61.0%	57.1%	57.1%
売上総利益	42.1%	44.2%	36.0%	38.7%		39.0%	42.9%	42.9%
販管費	21.5%	22.7%	26.6%	26.4%		25.5%	23.2%	21.4%
営業利益	20.6%	21.5%	9.4%	12.2%	12.7%	13.5%	19.6%	21.4%
経常利益	20.9%	21.7%	8.5%	12.5%	12.3%	13.1%	19.2%	21.1%
親株主帰属純利益	15.7%	15.3%	5.8%	9.1%	8.8%	9.6%	13.8%	14.6%
セグメント営業利益率	17/8期	18/8期	19/8期	20/8期	21/8期 会予	21/8期 DO予	22/8期 DO予	23/8期 DO予
半導体・液晶	24.8%	23.9%	11.2%	14.7%		15.7%	21.5%	23.0%
研究機関・大学向	-12.1%	4.2%	0.5%	-11.3%		0.0%	4.2%	4.2%
営業利益	20.6%	21.5%	9.4%	12.2%	12.7%	13.5%	19.6%	21.4%

四半期	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
売上高	1,858	1,586	1,219	1,393	1,596	1,841	1,808	1,891	1,807	1,816	2,150	2,227
営業利益	371	119	-4	83	227	211	198	238	221	223	310	326
経常利益	367	137	-41	52	287	217	140	245	185	296	280	289
親株主帰属純利益	274	88	-74	64	202	167	96	183	141	215	200	214
四半期セグメント売上情報	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
半導体・液晶	1,643	1,154	989	1,174	1,457	1,650	1,652	1,676	1,429	1,470	1,950	2,051
研究機関・大学向	215	433	228	220	139	191	157	214	379	345	200	176
合計	1,858	1,587	1,218	1,393	1,596	1,841	1,809	1,890	1,807	1,816	2,150	2,227
四半期セグメント営業利益	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
半導体・液晶	395	74	-9	97	253	239	227	230	180	181	340	379
研究機関・大学向	-24	45	5	-20	-26	-29	-30	6	36	34	-30	-40
営業利益	371	119	-4	83	227	211	198	238	221	223	310	326
四半期セグメント受注	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
半導体・液晶受注	1,317	659	1,320	1,042	1,735	1,988	1,976	1,131	1,479	2,060	2,961	3,000
研究機関・大学向	300	80	190	148	642	151	148	340	151	113	400	436
受注合計	1,617	739	1,510	1,190	2,377	2,140	2,123	1,471	1,630	2,174	3,360	3,436
セグメント受注残	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
半導体・液晶受注残	1,436	941	1,272	1,140	1,420	1,758	2,082	1,535	1,587	2,178	3,189	4,138
研究機関・大学向	722	369	331	259	763	723	714	839	613	381	581	839
受注残合計	2,158	1,310	1,603	1,399	2,184	2,481	2,796	2,374	2,200	2,559	3,770	4,977
四半期	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
営業利益	20.0%	7.5%	-0.3%	6.0%	14.2%	11.5%	11.0%	12.6%	12.2%	12.3%	14.4%	14.6%
経常利益	19.8%	8.6%	-3.4%	3.7%	18.0%	11.8%	7.7%	13.0%	10.2%	16.3%	13.0%	13.0%
親株主帰属純利益	14.7%	5.5%	-6.1%	4.6%	12.7%	9.1%	5.3%	9.7%	7.8%	11.8%	9.3%	9.6%
四半期営業利益率	19/8Q1	19/8Q2	19/8Q3	19/8Q4	20/8Q1	20/8Q2	20/8Q3	20/8Q4	21/8Q1	21/8Q2	21/8Q3D O予	21/8Q4D O予
半導体・液晶	24.0%	6.4%	-0.9%	8.3%	17.4%	14.5%	13.7%	13.7%	12.6%	12.3%	17.4%	18.5%
研究機関・大学向	-11.2%	10.4%	2.2%	-9.1%	-18.7%	-15.2%	-19.1%	2.8%	9.5%	9.9%	-15.0%	-22.7%
営業利益率	20.0%	7.5%	-0.3%	6.0%	14.2%	11.5%	10.9%	12.6%	12.2%	12.3%	14.4%	14.6%

